

ボランティアセンターだより

第45号

すこやか

令和2年1月1日発行

芦別市社会福祉協議会
ボランティアセンター

市内の生徒が福祉を学ぶ！

～ 福祉教育の第一歩 ～



総合的な学習の時間
(啓成中学校)

芦別市内では「総合的な学習の時間」において福祉について学ぶ機会が設けられ、各関係機関や団体の協力のもと市内の生徒が福祉に関する様々な体験を行いました。

体験の様子は次頁以降をご覧ください。

発行／芦別市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒075-0011 芦別市北1条東1丁目8番地 芦別市総合福祉センター内

TEL 0124(22)2194 FAX 0124(22)5466 E-mail ashi-sya@indigo.plala.or.jp



「すこやか」は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



啓成中学校3年生 総合的な学習の時間 ～「福祉」をテーマに学ぶ～



視覚障がい者歩行体験
(8月26日)



車いす体験
(9月4日)



認知症サポーター養成講座
(9月12日)



手話体験
(9月18日)



点字体験
(9月24日)



福祉センター館内見学
(11月18日)

啓成中学校の3年生が総合的な学習の時間において、普段の生活の中では体験することのできない、アイマスク体験・車椅子の操作方法・認知症サポーター養成講座など幅広い福祉について体験を通じて学びました。

芦別小学校6年生 総合的な学習の時間 (令和元年12月5日)



視覚障がい者歩行体験



車いす体験

市内ボランティア団体活動の様子

【声のボランティア かりんとう】

視覚障がい者へ音訳テープの作成等の活動を行う「声のボランティアかりんとう（富樫百合子代表）」が主催する「朗読の集い」が11月10日（日）芦別市立図書館で開催され、多くのかたが来場されました。

来場者は元NHKアナウンサーの山田誠浩さんによる朗読や声のボランティアかりんとうによる朗読に聴き入り、物語のストーリーが目に浮かぶような、素敵なひとときを過ごしました。



【芦別精神保健福祉ボランティア団体 ザ・F】

12月5日（木）総合福祉センターにおいて「障がい者交流会」が開催され、市内の福祉施設・福祉団体等から約80名の方が参加しました。

“ザ・F”会員手作りの弁当が振る舞われた後、ゲーム大会、参加者によるカラオケ等の余興が行われ、参加された皆さんは楽しいひとときを過ごしました。



令和2年度ボランティア活動保険の 受付が始まります！！



令和2年度分のボランティア活動保険の加入受付が1月中旬より始まります。

近年ボランティアの増加とともに事故の発生も増加するなか、保険料を据え置きながら制度を維持するため、これまで4プラン（基本タイプA・B、天災タイプA・B）だったものが2プラン（基本プラン、天災・地震補償プラン）に整理されます。

ボランティア活動中の万が一の事故に備え、ボランティア活動保険への加入をお勧めします。

複数のボランティアグループに所属し活動されている方は、どこか1か所で加入手続きをとることで、他のグループにおけるボランティア活動についても補償されます。令和2年度分ボランティア活動保険の詳細については下記の通りとなります。

ボランティア活動保険

ご加入プラン			令和2年度	
			基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金額	死亡保険金		1,040 万円	1,040 万円
	後遺障害保険金		1,040 万円	1,040 万円
	入院保険金日額		6,500 円	6,500 円
	手 術 保険金	入院手術	65,000 円	65,000 円
		通院手術	32,500 円	32,500 円
	通院保険金日額		4,000 円	4,000 円
賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5 億円	5 億円	
地震・噴火・津波によるケガ			×	○
保 険 料			350 円	500 円

- ※1 基本プランの保険金額及び保険料は従来の基本タイプAプランと同一です。
- ※2 天災・地震補償プランの保険金額及び保険料は従来の天災タイプAプランと同一です。
- ※3 平時・災害時とも、地震・津波・噴火に起因する死傷に対し、基本プランでは補償対象外、天災・地震補償プランでは補償対象となります。



～加入手続き・お問い合わせ～

社会福祉法人芦別市社会福祉協議会 ボランティアセンター
電話 0124-22-2194 ファックス 0124-22-5466